

# 記入例

様式第1号 (第4条関係)

雲仙市長 様

以下のいずれかを押印

- ① 会社の角印 + 代表取締役印
- ② 代表取締役印
- ③ 会社の角印 + 代表者の私印

年 月 日

申請者 所在地 (住所) 雲仙市〇〇町〇〇番地  
名称 (屋号) ●●株式会社

代表者 職・氏名 代表取締役 雲仙 太郎 ④

生年月日 (T・S・H) 〇〇年 〇〇月 〇〇日

担当者 雲仙 次郎 TEL0957-00-0000

法人の創業日ではない

## 雲仙市事業継続支援金支給申請書

私 (当社) は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、売上確認表のとおり売上金額が減少しました。つきましては、雲仙市事業継続支援金支給事業実施要綱第4条の規定に基づき、関係書類を添えて、以下のとおり申請します。

なお、私 (当社) が第3条に規定する要件を満たさないことが判明したとき、又は本申請内容に虚偽その他不正があった場合には、支援金の給付の取消し及び返還に異議なく応じます。

記

裏面「支給額」を記入

1 支援金支給額 ●●●, 000円

2 支援金振込先

金融機関名		支店名	
預金種別	普通・当座	口座番号 (右詰)	
フリガナ 口座名義人			

申請者 (法人) の口座を記入

同色の欄の金額がわかる書類があること

(裏面)

連続する3か月であること。

### 3. 売上確認表

#### ア) 農漁業者の場合

売上を比較される年月	平成31年3月	平成31年4月	令和元年5月
各月の売上金額	600,000円	400,000円	500,000円
平均売上金額 (①)	500,000円		
売上を比較する年月	令和2年3月	令和2年4月	令和2年5月
各月の売上金額	400,000円	200,000円	300,000円
平均売上金額 (②)	300,000円		
平均売上金額の減少額 (③=①-②)	200,000円		
平均売上金額の減少割合 (④=③÷①×100)	40%		
支給上限額 (⑤)	④の割合が100分の20以上100分の50未満 15万円	④の割合が100分の50以上30万円	
支給額 (千円未満切捨 ③×3の額と⑤の額のうち、少ない方の額)	150,000円		

#### イ) 中小企業者の場合

売上を比較する年月 (事業開始日～令和2年2月29日)	平成31年4月		
その月の売上金額 (①)	600,000円		
令和2年3月～5月のいずれかの月	令和2年 3月・4月・5月 (該当する月に○をつける)		
その月の売上金額 (②)	300,000円		
売上金額の減少額 (③=①-②)	300,000円		
売上金額の減少割合 (④=③÷①×100)	50%		
支給上限額 (⑤)	④の割合が100分の20以上100分の50未満 15万円	④の割合が100分の50以上30万円	
支給額 (千円未満切捨 ③×3の額と⑤の額のうち、少ない方の額)	300,000円		

### 4. 同意事項

以下の各項目の内容を確認し、□に「✓」を記入してください。

「✓」がない、または「✓」した項目に虚偽があった場合は、支援金は支給できません。

事業を継続する意思を有すること。

雲仙市税の滞納がないことの誓約及び調査同意

令和元年12月末日までに納期限が到来した雲仙市税 (国保税を含む。) について滞納がなく、本支援金の支給のために、市長が市税関係情報の記録を調査することに同意します。

暴力団等の排除に関する誓約及び同意

雲仙市暴力団排除条例 (平成24年雲仙市条例第18号) 第2条第2号の暴力団員又は同条第1号の暴力団若しくは同条第2号の暴力団員と密接な関係を有しないことを誓約し、その事実を確認するため、市長が長崎県警察本部に照会することに同意します。

同色の欄の数値が小数点以下切り捨て

チェック漏れがないこと。